

90109その他の金融業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2017	12	10~11	敷地内で30kgの米袋を15kgの米袋に分ける作業をしていたところ、中腰の体勢から立ち上がろうとしたときに腰を痛めた。	47	19	921	10~29
2	2017	12	11~12	改築工事において、大工工事作業中に脚立から転落し、作業台に胸を強打し、ろっ骨を骨折し、肺も負傷した。	66	1	371	10~29
3	2017	10	9~10	宝くじ売場で閉店準備中、売場の出入口ドアを閉めるときに左親指の爪を挟んだ。	42	7	419	100~299
4	2017	8	14~15	支店2F事務所内にて、書類を見ながら歩いていたため、足元のカゴに気付かず前のめりに転び、左足の甲を骨折した。	58	2	416	10~29
5	2017	6	12~13	お客様の自宅に訪問をして帰社する際に、歩道を歩いていたところ、進行方向からバイクが歩道上を走ってこちらに向かってきた。危ないと思い、歩道の左側にある垣根ギリギリまで避けたものの、加害者はよそ見運転をしていた為に被災者の存在に気付かず、衝突してそのまま逃げ去った。その影響で、今までどこも痛くなかった腰に痛み、右足の付け根から右足の甲・指先までに痺れと痛みが出てしまった。今まで腰や右足の既往症は一切なく、あんま・指圧・マッサージ等にも通った事もない。医師の診断によると、腰椎ヘルニア、右足下肢の痺れと痛みとのことである。	26	17	231	1~9
				バイクで営業活動のため得意先へ向かう途中、信号機のない交差点において、左方向より直進してきた軽ワゴンとぶつ				

6	2017	6	10~ 11	<p>かった。被災者側に一時停止の義務があり、両足で停止し確認したが、左側が見え難いため徐行しながら直進したところ、事故になった。一時停止線が車道本線より手前にあり、その場所では十分な安全確認が出来ないこと、及び左側の駐車場にパワーゲートがあり、駐車中で左方向が見え難かったため、かなり手前にある一時停止線との2段停止で進んでしまった。ミラーの位置が悪いことと、事故当時、パワーゲートで加害者側からもバイクが見えづらく発見が遅れたことは、加害者・警察も認めている。バイクの速度が出ていなかったため、跳ばされず車に押される形で転倒した。</p>	28	17	231	10~ 29
7	2017	5	15~ 16	<p>使用する工具の準備作業をするため、ビル内の階段を工具を持ち移動中、段差で躓き転んだ際に手を着いて強打した。</p>	53	2	413	1~9
8	2017	2	12~13	<p>4Fから2Fへ階段を使用して向かう途中、踊り場に着く下から3段目から踏み外し、右斜めの方向に臀部から転落し、腰を痛める。</p>	35	1	413	10~ 29
9	2017	2	19~20	<p>アパート付近の道路で、調査業務のため道路を歩行中、外灯等がない暗い環境の下、道路橋の開梁に気付かず足を踏み外し、水路に落下した。落下に伴い、左足膝と右胸肋骨を打撲し、右手に擦り傷を負った。その結果、右胸肋骨を最低3本骨折した。</p>	64	1	414	100~ 299
10	2017	1	16~ 17	<p>車で走行中、対向車がスリップしてセンターラインを越えて衝突してきたため、頸部や胸を負傷した。</p>	25	17	231	50~ 99
11	2017	1	11~ 12	<p>エンジン起動後、スーツの上着を脱ぐため運転先側のドアを開けたまま、車外へ出る。車のギアがバックに入っていたままで、車がバックしドアに当たり転倒し、ドアと隣の車に挟まれた。自動車ローンのお客様の車の引き渡しのためお客様先へ出向き、車を動かした際に発生した。</p>	50	7	221	50~ 99
				<p>デスクワーク中、立ち上がった弾みで椅子が横にずれたこと</p>				

12	2016	11	14～ 15	に気付かず、再度座ろうとして勢いよく着席姿勢をとったため転倒。床及び後方の壁に衝突した。	49	2	419	50～ 99
13	2016	9	9～ 10	作業所で台車に荷物を積んで運んでいる時に、台車が何かにひっかかって荷物と一緒に床に倒れた時に手首等を負傷した。	47	5	362	10～ 29
14	2016	7	9～ 10	階段で、2Fから1Fに下りる時、1Fに着く2、3段前で、無意識に右足を1段飛ばして着地してしまい、その時右足が内側に捻った状態で着地し、ゴキッという関節の音がした。	56	19	921	10～ 29
15	2016	7	10～ 11	左足薬指骨折していた為スリッパを着用し、朝礼に向かう際急ぎ足で行った為、カーペットにつまずき転倒し、右手首を骨折した。	56	2	417	100～ 299
16	2016	6	17～ 18	社員用階段に於いて、当日の仕事が終了しショルダーバッグを持ってロッカー室より出て階段を下りようとした際、踊り場の点字ブロックに躓いて階段を踏み外し転倒して、階段上に顔面を打ちつけ負傷した。	64	2	413	10～ 29
17	2016	5	8～9	入口を入ったスロープ手前20cmの所で、伝票等の入った網台車を女性社員3人で室内へ搬入時、スロープ段差を乗り越えられず傾斜に押し戻された状態で、バランスを崩した網台車が倒れ、室内側にいた被災者がその網台車に挟まれ負傷した。	31	7	362	50～ 99
18	2016	3	8～9	取引先の会社入口で、凍結に気づかず滑って転倒。左大腿部を強打。	54	2	417	1～9
19	2016	2	14～ 15	支店内の書類収納キャビネットに書類の入ったダンボールを収納する作業中にキャビネット上段にダンボールを持ち上げる際、重さに耐えかねてダンボールが落ちてきてしまい左肩を捻挫した。	32	19	611	50～ 99
				肥育センターにおいて、電動ノコギリを使ってコンパネを切				

20	2016	1	12～ 13	断し、牛のエサを入れる桶を作成中、誤って右足の内ももを負傷した。	55	8	139	300～ 499
21	2016	1	14～ 15	敷地内において、出入口の駐車場に通ずる階段を被災労働者が降りる際、誤って足を踏み外し、左足首を捻って左第5中足骨を骨折した。	62	1	413	10～ 29
22	2016	1	11～ 12	職員が外出・来客対応等により不在であったため、小走りでトイレより席に戻る際、左足を捻り転倒、負傷した。	47	2	417	100～ 299
23	2015	12	17～ 18	事務室にて打合せの途中、水を飲むと立ち上がり、水を飲んだ後に左足が上がった様な状態になる等、様子がおかしくなり救急車を呼んだ。	68	99	921	1～9
24	2015	11	16～ 17	床のコードにつまづき転倒し、両膝を強打した。	58	2	416	500～ 999
25	2015	9	8～9	ビルのエントランスにて、朝から雨のため濡れていた床に足を滑らせ、背中等を強打した。	37	2	418	100～ 299
26	2015	8	12～ 13	信号のない交差点を走行中 右方の道路から交差点に入ってきた自動車が被災者運転の自動車の右側後輪付近に衝突した。	32	17	231	10～ 29
27	2015	7	10～ 11	就業場所に向かうため、更衣室を出発し、5階から4階への階段を下りていたところ、5階の階段の一番上の段を踏み外し4階の踊り場まで転落し、負傷した。	45	1	413	30～ 49
28	2015	3	14～ 15	事務所内で書類を持って移動中、床においてあったプラスチックのケースに躓いてバランスを崩し、そばにあったホワイトボードにぶつかり負傷した。	50	2	379	30～ 49
29	2015	3	13～ 14	車内で事務作業を行っていた。備品を取りに行く際、床の凹凸につまづき転倒し、キャビネットに左手を強打し、小指を骨折した。	56	2	417	300～ 499
			13～	アームレスリングに参加する従業員を集めてトーナメント戦が行われた。一回戦に出場時、相手が優勢で試合が進んでお				10～

30	2015	1	14	り被災者が負けようと手の力を弱めた時、さらに相手から強い力が加わったことで、右腕上腕骨を骨折した。	24	19	921	29
31	2015	1	19～ 20	退勤時、接車バスと地面をつなぐステップを降りる際、傘を開くことに気をとられスリップしてしまい、最上段から最下段へ転落（4段）。左膝に裂傷を負う。	53	1	413	100～ 299
32	2014	12	17～ 18	勤務終了後、退社しようと駐車場に向かっていたところ、強風にあおられ、めくれていた集荷用の発着エリアに敷いていたシートに躓き転倒、両膝を強打し、右膝蓋骨を骨折した。	50	2	417	10000 ～
33	2014	12	18～ 19	終業後帰宅のため就業場所の6階よりビルの南側非常階段を降りる途中、5階と4階の踊り場から2、3段降りたところで右足を踏み外し、お尻から滑るように転落した。荷物で手がふさがっていたために手すりを掴めず手すりに額をぶつけ、創傷を負った。	33	1	413	300～ 499
34	2014	11	6～7	マンション内の資源ごみを搬出しようとしてごみを持ち上げたとき、ポキッと音がして胸部を負傷した。	43	19	611	1～9
35	2014	10	13～ 14	バイパス南進左車線において、渋滞で停車中に後ろから追突され、頭部、首を打撲した。	50	17	231	10～ 29
36	2014	9	14～ 15	ポスティングを終えて店に戻るためバイクを停めていた駐車場からバイクを発進させようとしていた時、右側段差に右足が引っかかりバイクが右側に転倒し段差とバイクの間に右足が挟まり右足首を負傷した。	47	2	231	10000 ～
37	2014	9	10～ 11	集金業務のため、バイクで取引先へ向かう途中、広路を横切るため一時停止した後、発進しようとした際に後輪がスリップし右側を下にして転倒した。一旦事業場へ引き返したが、痛みがひどく歩行に支障がでた。精密検査の結果仙骨骨折と診断された。	46	17	231	10～ 29
			14～	ショップ内にて、パンフレットが入っている、段ボールに				

38	2014	9	15	引っ掛かって転倒し、尻もちをついて、動けなくなった。	42	2	611	1～9
39	2014	8	15～ 16	漁業組合冷蔵庫前にて電動ノコギリを使用して氷を切っている最中、誤って電動ノコギリを左腕に接触させてしまい、左手親指あたりから肘付近まで負傷した。	69	8	131	30～ 49
40	2014	7	9～ 10	職場内の階段を下りている時、足を踏み外し転倒した。	29	1	413	50～ 99
41	2014	7	9～ 10	ハウスクリーニングをする際、古い流し台を解体撤去するとき、バールで扉を左横に引いた瞬間左腕に激痛が走り、一時腕が上がらなくなった。	52	19	921	1～9
42	2014	7	18～ 19	高速道路に於いて、大型貨物自動車と接触し、ガードレールに衝突した後、別車に追突された。	39	17	231	10～ 29
43	2014	5	9～ 10	ポスターを張り替えようとキャスター付きの椅子に乗って作業していたところ、キャスターが動いて椅子から転落、負傷した。	59	1	379	1～9
44	2014	5	12～ 13	伐採した木をゴミ袋に入れるために電動工具で短く切っていたところ、刃が指に当たり、左手中指を骨折した。	46	8	169	1～9
45	2014	3	13～ 14	メールセンター駐車場で、本部棟に荷物を届けるため、車に荷物を積み込む際、後部の荷台に乗り、荷物を奥の方へ押し込もうとした時に、荷物を入れてあった籠が車内の敷板に引っ掛かり、籠が直角に立った為バランスを崩して倒れ、リフトの支柱に左脇腹をぶつけて肋骨を骨折した。	56	2	221	50～ 99
46	2014	1	11～ 12	戸別訪問中、次の訪問地へ向かう途中、転倒し右頭部を強打した。	55	2	417	100～ 299
47	2013	11	13～ 14	側溝の蓋部分が接している市道を店舗に帰るため走行していたところ、雨が強くフロントガラスが曇り、視界不良のため、側溝の蓋が無い箇所に気付かず右側前後輪を脱輪した。	28	17	231	30～ 49
			18～					100～

48	2013	6	19	施設内の階段にて、躓き、転倒した。	41	1	413	299
49	2013	5	13～ 14	次の訪問先に向かっていった際、対向車がセンターラインを越えて来るように感じ、左側に寄って走行。その後ブレーキをかけたところ、操作不能となり、しばらく蛇行を繰り返した後、転倒。滑ってガードレールと路面の間にはさまり、停止した。	42	2	231	30～ 49
50	2013	4	14～ 15	遊具に登った利用者に付き添うため、同じ遊具に登った際、利用者が下へ飛び降りたため、一緒に降りようとしたところ、足を滑らせ、遊具をつかんでいた手首をひねり、骨折した。	63	2	417	30～ 49
51	2013	3	17～ 18	事務所から階段で1階まで下りる際、階段に足を引っ掛け、足を負傷した。	48	2	413	100～ 299
52	2013	1	14～ 15	お客様宅で見積もり中、お客様より見積もりとは別の要望があった。同行していた業者の人手が不足、やむを得ず自らが屋根に上ることとなり、その際誤って転落した。	42	1	418	1～9
53	2013	1	15～ 16	ボックステントに降り積もった雪を箒で払い下ろそうとした際、雪の重みの為、手首及び腕を捻った。	51	19	719	100～ 299
54	2012	10	11～ 12	車線外処理を行おうと専用レーンに向った際、事務所車監盤担当者が閉鎖バーを開けたため、ヘルメットにバーがあたり、首を負傷した。	40	6	391	30～ 49
55	2012	9	11～ 12	カントリーエレベーターのシャッターの鉄骨を外すため、下からバールで押し上げ、金づちで叩き、外そうとしたところ、シャッターがたるみ、梯子が滑り落ち、負傷した。	52	1	371	300～ 499
56	2012	9	15～ 16	米の乾燥調整後袋をパレットに積込む作業中、玄米積込前のパレットを手動にて移動した際、腰を負傷した。	66	19	611	10～ 29
57	2012	8	10～ 11	客との待ち合わせに向かう途中、走行中後方の車から追突され、首、腰を強打した。	32	17	231	1～9

58	2012	8	17～ 18	清掃を終え、帰店し、道具類の後片付けを終え、ロッカー室へ行ったところ、ロッカー前にてめまいを生じ、失神し、熱中症と診断された。	50	11	715	50～ 99
59	2012	7	13～ 14	店舗の階段にて、足を踏み外し、負傷した。	37	19	413	30～ 49
60	2012	4	14～ 15	ファイルの片づけ中、書庫の下段にフィルを保管する為、ファイルを持ったまま屈んだところ、腰を痛めた。	30	19	921	50～ 99
61	2012	4	8～9	自宅から現場へ直行中、駅ホームから階段を下りていた際、階段を踏み外し、転倒。	24	1	413	10～ 29
62	2012	4	15～ 16	脇道から本道へ出ようと一旦停止をした後、右折しながら前に出かけたところ、本道から直進していた車と衝突した。半身が車と接触し、まき込まれるように右側へ倒れ、バイクの下敷きになり、半身を強打した。	35	17	231	10～ 29
63	2011	12	8～9	A店従業員駐車場より、徒歩にて従業員入口に向かう途中、凍結していた通路で足を滑らせ転倒。その際、左腕肘を打ち、骨折した。	55	2	417	30～ 49
64	2011	12	8～9	駐車場（Aパーキング）内の事務所の屋根の補修中に、足をすべらせて梯子から転落し、左肩と左目上を負傷した。	57	1	371	10～ 29
65	2011	11	14～ 15	A実験農場でパイプ打ちの作業中、右親指を強打して骨折した。	22	7	521	500～ 999
66	2011	10	15～ 16	集金など顧客管理のため原付バイクにて移動中、信号のない交差点を東から西方面へ進入した際、向かって右側、北から南方面へ直進してきた乗用車と出会い頭に接触して負傷した。右足の皮下出血や腫れの症状、両足の指に骨折を負った。	37	17	231	10～ 29
				当社敷地内の作業場にて、メカニックシャー（自動的に金属を裁断しベルトコンベアで運ぶ機械）のメンテナンスのため、				



67	2011	9	16~ 17	ベルトコンベアのベルト部分を覆いを外し、整備を行い、作業終了後に試運転のため、動力スイッチを入れたところ、誤ってベルトとローラーの間に左手薬指を挟み負傷した。尚、当日は様子をみながら勤務を終えたが、翌日痛みと腫れが引かなかった為受診した。	31	7	159	1~9
68	2011	7	13~ 14	会社所有の車両を修理に出すため、会社からAの車屋へ行くため直進道路を走行中、後方より強い衝撃を受け、歩道に飛ばされた。そのため、左足数力所骨折及び両前腕等擦過傷等のけがをし、入院した。	32	17	231	1~9
69	2011	4	16~ 17	年休の承認印を押印してもらうために7階へ行った。7階から出る際、同時に外から上司（副所長）がお客様と共に入室してきたので、ドアを引いて引きさがったその時、足元に段差が有ることを知らず、身体左半身が倒れ壁にぶつかり左肩、左ひじ、左足の甲、かかとを強打。医者のお見は、左肩、左ひじ打撲と左足捻挫及び腱を痛めていた。左肩、左ひじは内出血、左足はひどくはれあがっていた。	48	3	413	300~ 499
70	2010	12	10~ 11	事務所の窓にスプレーの飾りつけをして、下に落ちた残骸を片付けようと、事務所内のマットを二人で持って事務所の外へ出していたところ、右足が滑って左足でこらえきれず、左側にこけて、左足をひねり、頭を打った。	52	2	416	1~9
71	2010	11	13~ 14	就業場所において昼食休憩を終え、執務室へ戻る途中2階と3階の間の階段で転倒した。	31	1	413	300~ 499
72	2010	11	11~ 12	勤務地ビル内の休憩室より、休憩時間が終わり出ようとした時、その廊下を清掃業者が清掃中だった。洗剤を撒いていたため「通行禁止の立て札がないが、歩いて良いか」と清掃業者に聞くと、端なら大丈夫と返事を貰ったので歩くと、足が滑り転倒してしまい、頭と身体側面を強打してしまった。	48	2	417	50~ 99
				渉外用原付で直進中、見通しの悪い三差路に差し掛かった				

73	2010	10	16～ 17	際、左方より交差点に進入した車両を発見。急停車しようとしたが、前輪がロックして転倒、そのはずみで道路脇の畑に落ち、右肩を強打する。	37	17	231	10～ 29
74	2010	9	15～ 16	当該被災者は、A店内の2階事務所より1階へ階段を降りている途中で、2階より呼び止められた為、降り返って引き返そうとした際、足を踏み外し転倒し階段を5段転落し負傷したものの。当日は打撲程度と考えていたが、翌日になっても痛みと腫れが続いた為、病院を受診した。	61	1	413	10～ 29
75	2010	9	16～ 17	A市B町一丁目2番地にあるA中央郵便局内でバイクの衝突事故を起こした。局舎内地下の駐車場からスロープを上りきった所で左側に車があったためセンター付近を走行中、配達から帰ってきた郵便事業会社職員と接触。その後、部長に報告。その時はあまり痛みがなかったため、帰宅し、翌日も出勤したが、痛みが出て手が腫れていたため、部長から病院へ行くよう指示を受けた。結果、右とう骨下端骨折の診断を受けた。	39	17	231	30～ 49
76	2010	9	9～ 10	他部署へ書類を持参し、事業所の階段で4階から2階へ自分の席に戻る際、段差につまずき、何段か数段下に落ちて左足膝を骨折した。	51	1	413	50～ 99
77	2010	8	12～ 13	事務所の入居するビル1階裏通用口付近で事務所研修参加のため訪問中、通用口の前面に高さ約1cm程度の段差があり、つまずきバランスを崩し転倒左手首を骨折したものの。	38	19	417	50～ 99
78	2010	8	17～ 18	信号のない交差点にて涉外業務の為、バイク（原付）を運転中（北進）、相手方の車（東進中）と交差点内で衝突し、当方はその衝撃で田んぼに転落した。	27	17	231	1000 ～ 9999
79	2010	7	8～9	湯沸室でグラスコップの洗い物作業中に、欠けたグラスを拾おうとしたところ、右手の小指と薬指の間を切るケガをした。	48	8	529	100～ 299

80	2010	7	14～ 15	外回りの営業中、トイレに行きたくなり、車を駐車場に停め用を済ませて車に戻ろうとしたところ、左側より走行してきた自動車にはねられ約1 m～1.5 m位飛ばされ転倒した。	43	17	231	10～ 29
81	2010	6	9～ 10	社長の運転する車の助手席に同乗し客先に向かう途中、衝突事故にあい受傷。事故場所：A地区国道A号線	30	17	221	10～ 29
82	2010	3	8～9	食品スーパー内のATM現金装填の為、食品スーパーの駐車場を徒歩で移動中、駐車場内の鉄製の車止めに左足が引っかかり転倒して左ヒザを強打し骨折した。	59	2	391	100～ 299
83	2010	1	14～ 15	当協会1階事務所内で申込関係書類を引き出し式キャビネットの中にあるフォルダの中へ入れる作業をしていた。キャビネット内がいっぱいで書類を入れる隙間を作ろうとした時、右手首に「グキッ」という衝撃と痛みを感じ捻挫した。	42	19	921	50～ 99
84	2009	11	16～ 17	市道を乗用車で走行中、道路右に逸脱し、右側の水路に設置されたコンクリート構造物に衝突して、両足と左手首を骨折し、頭部を損傷した。	45	17	419	10～ 29
85	2009	9	17～ 18	共選場敷地内において、フォークリフトに青果物を乗せトラックに積み込んでいた。その際、フォークリフトと接触して転倒し、左手首を骨折した。	61	6	221	500～ 999
86	2009	6	12～ 13	昼の休憩後、ロッカー室から出た時、入口の靴を脱ぐ場所に敷いてある砂落としマットにつまづいた。その際、バックル付きのサンダルでストッキングを履いていたが、足の指を負傷した。	52	19	417	500～ 999
87	2009	5	15～ 16	ハウスクリーニングの作業を終了し、後片付けの作業をしていた。掃除道具（スポンジ、洗剤等）を入れたバケツを2つ両手に持ってアパートの階段を2階から1階まで降りていた。地面まであと1～2段のところまで足を踏み外し、足首を捻り、手を強打し負傷した。	56	2	413	10～ 29

88	2009	4	16～ 17	顧客先に営業車で向う途中、ガードレールに衝突し、胸を打って骨折した。	46	17	231	100～ 299
89	2009	3	18～ 19	店舗閉店後、売上金を入金するため夜間金庫に向って歩いていたら、店舗駐車場内の枕木（高さ約20cm）につまづき、左足を負傷した。	53	2	417	30～ 49
90	2009	2	23～ 24	出張中、夜宿泊しているホテルに戻る途中で地面が凍っており、足元をよく確認しなかった為、誤って転倒し足を打って骨折した。	24	2	417	1～9
91	2009	1	10～ 11	お店で米の袋を閉じる時、封袋機（シイラー）に右手指を入れて負傷した。	48	7	169	100～ 299
92	2009	1	15～ 16	建物内において、階段にある照明具の交換時に、階段踊り場に脚立を設置。作業中、脚立を踏み外し、直下の階段を跳び越し落下する。勢いのあまり階段正面にあった壁に衝突した。その際に左手を壁に突き出し、落下の勢いと体重の負荷により、骨折した。	47	1	371	10～ 29
93	2008	11	14～ 15	駐車場敷地内で、預かった車を移動する際、不注意で接触し、負傷した。	55	3	231	1～9
94	2008	10	16～ 17	道路沿いで誘導看板を外している際、石積の上の電柱から降りようとしたところ、足を踏み外して後ろ向きに落ち、左手をついて骨折した。	52	1	419	1～9
95	2008	8	9～ 10	バイクのエンジンをかける際、地面に右足を叩きつけ、足首を骨折した。	35	17	231	10～ 29
96	2008	6	10～ 11	魚市場内の入札業務中、足を滑らせ転倒し、右手首を骨折した。	57	2	417	30～ 49
97	2008	4	13～ 14	お客様宅から出た所で、バイクのバランスを崩し転倒した。その時、足と手を打ち負傷した。	55	17	231	30～ 49
			11～	終業場所にて空の箱を持って5階から6階へ戻る際、階段を上				100～

98	2008	4	12	がる時に小走りで駆け上がっていた為、最後の段を踏み外してしまい、左足を骨折した。	46	1	413	299
99	2008	3	14～ 15	業務中、5階から4階へ書類を運ぶ際、階段途中から転倒。右手首骨折、左膝負傷。	57	1	413	100～ 299
100	2008	3	10～ 11	会社建物内の階段を2階から1階へ降りる時、滑って足を踏み外し、5段位お尻をついて落ち、打撲及び骨折した。	41	1	413	100～ 299

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。